

# 大会経費の見通し・分担

資料4-4①

(単位 億円)

	V5					見通し				
	組織委員会	その他	支出計		支出計	組織委員会	その他	支出計		支出計
			東京都	国				東京都	国	
会場関係	2,310 (600)	6,970 (600)	5,470 (300)	1,500 (300)	9,280 (1,200)	2,395 <+85> (514) <▲86>	6,245 <▲725> (514) <▲86>	4,748 <▲722> (257) <▲43>	1,497 <▲3> (257) <▲43>	8,640 <▲640> (1,027) <▲173>
恒久施設	—	3,460	2,260	1,200	3,460	— <—>	3,500 <+40>	2,260 <—>	1,240 <+40>	3,500 <+40>
仮設等	1,280	2,610	2,410	200	3,890	1,338 <+58>	1,984 <▲626>	1,786 <▲624>	198 <▲2>	3,321 <▲569>
エネルギーインフラ	250	470	420	50	720	215 <▲35>	415 <▲55>	380 <▲40>	35 <▲15>	630 <▲90>
テクノロジ	780	430	380	50	1,210	842 <+62>	346 <▲84>	323 <▲57>	24 <▲26>	1,188 <▲22>
大会関係	4,900 (300)	1,200 (300)	1,050 (150)	150 (150)	6,100 (600)	4,576 <▲324> (244) <▲56>	834 <▲366> (244) <▲56>	712 <▲338> (122) <▲28>	122 <▲28> (122) <▲28>	5,410 <▲690> (489) <▲111>
輸送	480	370	350	20	850	384 <▲96>	190 <▲180>	168 <▲182>	23 <+3>	575 <▲275>
セキュリティ	340	580	550	30	920	268 <▲72>	480 <▲100>	453 <▲97>	28 <▲2>	748 <▲172>
オペレーション	1,680	250	150	100	1,930	1,618 <▲62>	157 <▲93>	89 <▲61>	69 <▲31>	1,775 <▲155>
管理・広報	840	0	0	0	840	777 <▲63>	3 <+3>	1 <+1>	1 <+1>	780 <▲60>
マーケティング	1,360	0	0	0	1,360	1,332 <▲28>	0 <+0>	0 <+0>	0 <+0>	1,332 <▲28>
その他	200	0	0	0	200	197 <▲3>	3 <+3>	2 <+2>	2 <+2>	200 <▲0>
新型コロナウイルス感染症対策関連	—	960	400	560	960	— <—>	480 <▲480>	160 <▲240>	320 <▲240>	480 <▲480>
緊急対応費	—	100	100	—	100	— <—>	— <▲100>	— <▲100>	— <—>	— <▲100>
小計	7,210 (900)	9,230 (900)	7,020 (450)	2,210 (450)	16,440 (1,800)	6,971 <▲239> (758) <▲142>	7,559 <▲1,671> (758) <▲142>	5,620 <▲1,400> (379) <▲71>	1,939 <▲271> (379) <▲71>	14,530 <▲1,910> (1,516) <▲284>
共同実施事業負担金(安全対策)	—	—	—	—	—	▲628 <▲628>	628 <+628>	628 <+628>	—	—
支出計	7,210 (900)	9,230 (900)	7,020 (450)	2,210 (450)	16,440 (1,800)	6,343 <▲867> (758) <▲142>	8,187 <▲1,043> (758) <▲142>	6,248 <▲772> (379) <▲71>	1,939 <▲271> (379) <▲71>	14,530 <▲1,910> (1,516) <▲284>

(注1) 上記の見通しは、引き続き、収入確保に努めつつ、2022年春頃までかかる競技会場の仮設撤去・原状回復工事や、観客数の取扱いを踏まえた契約の見直しなどに取り組んでいる中、2021年11月末時点の予算執行状況を集計したもの。

(注2) 共同実施事業負担金(安全対策)628億円は、V5予算及び今回の組織委員会、東京都、国による三者合意(「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の大会経費の取扱いについて」)に基づき、東京都が支出するもの。

(注3) V5予算の国のパラリンピック経費については、その他分から東京都分を差し引き、内訳を記載している。

(注4) 計数については、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは合致しないものがある。

(注5) ( ) は、うちパラリンピック経費分、<> は、V5予算比増減額である。

## 組織委員会決算の見通し

資料4-4②

### 収 入

項 目	V5	決算見通し
IOC負担金	850	865 <+15>
TOPスポンサー	560	561 <+1>
国内スポンサー	3,500	3,506 <+6>
ライセンス	140	144 <+4>
チケット売上	900	4 <▲896>
その他	350	471 <+121>
増収見込	760	792 <+32>
<b>小 計</b>	<b>7,060</b>	<b>6,343 &lt;▲717&gt;</b>
収支調整額	150	— <▲150>
<b>収 入 計</b>	<b>7,210</b>	<b>6,343 &lt;▲867&gt;</b>

### 支 出

(単位 億円)

項 目	V5	決算見通し
会場関係	2,310	2,395 <+85>
仮設等	1,280	1,338 <+58>
エネルギーインフラ	250	215 <▲35>
テクノロジー	780	842 <+62>
大会関係	4,900	4,576 <▲324>
輸送	480	384 <▲96>
セキュリティ	340	268 <▲72>
オペレーション	1,680	1,618 <▲62>
管理・広報	840	777 <▲63>
マーケティング	1,360	1,332 <▲28>
その他	200	197 <▲3>
<b>小 計</b>	<b>7,210</b>	<b>6,971 &lt;▲239&gt;</b>
共同実施事業負担金(安全対策)	—	▲628 <▲628>
<b>支 出 計</b>	<b>7,210</b>	<b>6,343 &lt;▲867&gt;</b>

(注1) 上記の決算見通しは、引き続き、収入確保に努めつつ、2022年春頃までかかる競技会場の仮設撤去・原状回復工事や、観客数の取扱いを踏まえた契約の見直しなどに取り組んでいる中、2021年11月末時点の予算執行状況を集計したもの。

(注2) 共同実施事業負担金(安全対策)628億円は、V5予算及び今回の組織委員会、東京都、国による三者合意(「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の大会経費の取扱いについて」)に基づき、東京都が支出するもの。

(注3) <>は、V5予算比増減額である。